



追加議案

ひとり親世帯支援

新型コロナウイルス感染症が、感染拡大のスピードを加速しています。緊急事態宣言の後に、感染を抑えたときと明らかに違って、人々の「緩み」が顕著にみられると専門家が語っています。コロナとの長い闘いは、とても厳しいものですが、今一度気を引き締めて「長いトンネル」を抜けていきましょう。

さて習志野市議会は、11月25日に2020年市議会第4回定例会が招集され、12月22日まで議案を審議。2020年度一般会計、特別会計補正予算案、一部条例改正4件、人事案件1件、財産案件1件、指定管理者の指定2件等の審議に加え、ひとり親世帯を支援する追加の議案が提出されました。追加議案をご紹介します。

◎ひとり親世帯臨時特別給付金(8月の基本給付の再支給)

新型コロナウイルス感染症の影響により子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に、特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、臨時特別給付金を支給。

【補正額】5,272万7千円

【歳出概要】ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業

【給付額】1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

【スケジュール】年内に支給

【財源】全額国庫負担

総務常任委員会の報告

◎火災予防条例の改正

- (1) 急速充電設備(電気を設備内部で変圧し、電気自動車等に充電する設備)について、全出力の上限を50kWから200kWに拡大し、位置、構造及び管理に関する基準を整備する。
- (2) 急速充電設備(全出力50kW以下のものを除く。)について、消防長への設置の届出を要するものとする。

12月議会日程

12/3(木)	総務・都市環境 常任委員会
12/4(金)	協働経済・文教福祉 常任委員会
12/7(月)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
12/8(火) ～12/11(金)	委員会報告作成など 採決に向けた準備。
12/14(月)	本会議。議案、請願などについて、質疑、討論、採決。
12/15(火) ～12/21(月)	一般質問
12/22(火)	一般質問、 発議案の提案採決、閉会。

藤崎ちさこの一般質問

12月16日（水）、藤崎ちさこの一般質問を行いました。ご報告します。

(1)放課後児童会と

放課後子供教室について

【質問1：藤崎】

本年7月に新しく始まった大久保東放課後子供教室の利用状況と保護者からの意見について、伺う。

【答弁：生涯学習部長】

10月31日現在、登録児童数273人（全児童の62.2%）、1日当たりの参加児童数は平均32人。アンケートにより、保護者から概ね高評価を得ている。「友達と関われるイベント」、「新型コロナウイルス感染症対策に配慮した遊び」などを実施している。

【質問2：藤崎】

2022年4月から、袖ヶ浦西小学校、袖ヶ浦東小学校の放課後児童会と放課後子供教室の民間委託が始まる。今後のスケジュールと進捗状況について、伺う。

【答弁：こども部長】

現在、保護者への説明と意見を伺う準備を進めている。応募事業者の提案書の閲覧、プレゼンテーション・ヒアリングの傍聴をして頂き、ご意見をいただいく。2021年10月頃には候補事業者を選定する予定。選定後も、保護者との意見交換の場を持ち、安心して預けていただく。

(2)公民館の指定管理者制度について

【質問1：藤崎】

プラッツ習志野の中央公民館の受付の対応が悪い、ロビースペースが気楽に使える、駐車場料金が低い、管理運営が適正かチェックできる機関が必要などの意見がある。ちなみに、千葉市の公民館の駐車料金は無料である。どのような対策があるのか。

【答弁：生涯学習部長】

改善できるものから順次対応している。駐車場料金は周辺の相場も勘案して設定し、ご負担をお願いしている。

【質問2：藤崎】

2021年4月から実花・袖ヶ浦・谷津の3つの公民館の民間指定管理が一気に始まる。市民にご不便をかけない引継ぎをどのように行うのか、伺う。

【答弁：生涯学習部長】

3月までの引継ぎ期間に、市職員と指定管理者が密に連携し、準備していく。

【質問3：藤崎】

子ども食堂などは利用料の特別な減免をして頂いている。市民がこれまでと変わらない活動を行えるように、どのようにしていくのか、伺う。

【答弁：生涯学習部長】

減免などの条件は、条例・規則等に基づく。指定管理になっても変わらない。安心してほしい。

袖ヶ浦公民館事業「門松づくり」

12月20日（日）、袖ヶ浦公民館で毎年恒例の行事「門松づくり」が、地域のみなさんのご協力の下、行われました。今年は、コロナの影響でミニ門松づくりは中止でした。

